



渡邊 清寿さん(20)

ステップ

生徒のことを第一に考えられる教師に、中学の先生になりたくて、愛知教育大学進学を機に実家の山口から出てきました。小学生のときから出てきました。小学生のときがいい先生に巡り合えたことがきっかけです。宿題の日記に温かいコメントを返してくれたり、ささいなことに気づいてアドバイスをくれたり。そして駄目なことは駄目としつかり言っ。自分もそんな先生になりたい。理科って面白いんだよ！物を投げたら放物線を描くのはどうして？ 高いところに行くと思がしにくいのはなぜ？ そんな自然現象を対象にし

理科の面白さを伝えたい

ているのが理科です。分からないことが分かる楽しさを伝えたい。生活の中の身近なことから入っていくは、理科離れはなくなると思っています。大学祭の実行委員長として5月19、20日に行われる本番に向けて準備を進めています。これと並行し、子育てママを応援するイベント「ファミリアフ」(3月24日午前10時〜午後3時、市体育館)の運営企画にも携わっています。愛教大生は、子どもたちがいろんな仕事にチャレンジできる「子ども夢のまち」のイベントをサポートします。家族みんなで遊びに来てくれたらうれしいです。(井ヶ谷町)

▽モットー 人にやさしく、自分にもほどほどやさしく▽好きな食べ物 甘いもの
▽尊敬する人 小学校の恩師▽お薦めの小説 有川浩の図書館戦争シリーズ